

新規	更新	変更	富道交	第	号
			平成	年	月
					日

法定外公共物占用許可申請書

平成 年 月 日

管理者 富田林市長

〒 584-0000

申請者 住所 富田林市 町 番号

氏名 富田 太郎

印

担当者 建設株式会社 富林

電話 **-****-****

法定外公共物の敷地を占用したいので、富田林市法定外公共物管理条例施行規則第3条第1項の規定により、次のとおり申請します。

占用目的	排水管の埋設		
占用の場所	種別	1. 里道敷 2. 水路敷 3. その他()	
	場所	(自) 富田林市 町 番地先 (至) 富田林市	
占用物件	名称	規模	数量
	排水管(VP)	250mm	L = 3.0m
占用の期間	年 月 日から 年 月 日まで	日間	占用物件の構造 塩化ビニール管
工事の期間	年 月 日から 年 月 日まで	日間	工事実施の方法 機械掘削、人力埋め戻し
復旧方法	添付書類 占用料減額・免除申請書、位置図、地籍図(公図)の写し、登記事項証明書、境界確定図の写し、現況平面図及び現況縦横断面図、求積図、工作物構造図、計画平面図及び計画縦横断面図、現況写真、設計書、利害関係人の同意書、関係協議書		
備考			

記載要領

- 新規更新変更は、該当するものを で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。
- 申請者が法人である場合には、「住所」の欄に主たる事業所の所在地、「氏名」の欄に名称及び工事責任者の氏名を記載すること。「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
- 「担当者」の欄に申請代理人の氏名・電話番号を記載すること。
- 「施工場所」の欄には、隣接する住所地番を記載すること。施工区間が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「里道敷・水路敷・その他」については該当するものを で囲み、「その他」の場合には、その種別を記載すること。
- 変更の許可申請にあっては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを()書きすること。
- 「添付書類」の欄には、占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

法定外公共物(占有・施工)同意書

平成 年 月 日

管 理 者

富 田 林 市 長

(同意者)

住所 富田林市 町 番 号

氏名又 町総代

は名称

下記地番先の法定外公共物(里道敷・水路敷・その他)において、別紙図面のとおりに、(占有・施工)することについて同意する。

記

1 工事場所 富田林市 町 番地先

2 内容・数量

排水管(VP)埋設 250mm L=3.0m

3 申請者 住所 富田林市 町 番 号

氏名又 富田 太郎

は名称

記入注意 1. 不用となる語句は抹消すること。

2. 同意を必要とする利害関係の団体代表者は原則として、明示立会の団体代表者であり、その代表者の記名捺印であること。

なお、その団体が解散した場合は、それに替わる団体とすることもある。

関係協議書

工事場所 富田林市 町 番地先

協議内容

協議機関名	意見	協議担当者名

占用料減額・免除申請書

平成 年 月 日

管理者 富田林市長

申請者 住所 富田林市 町 番 号

氏名 富田 太郎 印

(法人の場合は、主たる事務所の所
在地、名称及び代表者の氏名)

富田林市法定外公共物管理条例施行規則第 12 条第 2 項の規定により、次の
減額
とおり占用料の を申請します。

免除

1 法定外公共物占用の場所

富田林市 町 番地先

2 法定外公共物占用の目的・数量等

排水管 (VP) 埋設 250mm L = 3.0m

3 法定外公共物占用期間

4 減額・免除申請の理由

法定外公共物管理条例施行規則第 12 条第 2 項の規定による

5 備 考

工事完了届

平成 年 月 日

管理者 富田林市長

〒584-0000

住所 富田林市 町 番 号

氏名 富田 太郎 印

平成 年 月 日付け富道交第1 号で許可・承認のあった次の工事は、
平成 年 月 日に完了しましたので届けます。

工事内容	排水管理設			
工事場所	種別	1 里道敷	2 水路敷	3 その他()
	富田林市	町	番	先から 先まで
許可・承認 の工事期間	年 月 日から		年 月 日	
その他の事項				
連絡先				
<工事完了写真>				
(貼り付ける)				